

本校の現況と学区の概要

(1) 沿革の概要

明治	7年	7月	常恩学校、当山村常恩寺に設立
	9年	7月	永秀学校、菅里村に設立
	11年	10月	直世学校、直世村字村根に設立
大正	13年	2月	統合して、現在地に校舎新築
昭和	3年	10月	本校編「郷土誌」、飽海郡教育展覧会で優秀賞受賞
	11年	8月	第1回相撲大会を開催
	11年	10月	本校編「郷土読本」、飽海郡教育展覧会で優良賞受賞
	15年	2月	校歌を制定
	19年	12月	現西校舎(6教室)増築
	22年	4月	校名が「高瀬村立高瀬小学校」となり、新学制により高瀬中学校を併設、PTA発足
	25年	5月	現西校舎(8教室)を増築
	28年	6月	現北校舎(10教室)を増築
	29年	7月	現体育館、管理棟を新築
		8月	町村合併により、「遊佐町立高瀬小学校」となる
	30年	4月	高瀬地区教育後援会が発足
	31年	3月	第1回剣道大会を開催
	32年	9月	相撲土俵を改装、装具を新調し、相撲大会を盛大に開催
	33年	4月	遊佐町立菅里中学校が新設され、吹浦・高瀬の両中学校が統合される
	34年	3月	菅里中学校、新校舎に移転完了
	36年	3月	学校文集「さいま」第1号発行
	37年	2月	給食調理室を新築し、学校給食開始、学校図書館整備
	40年	4月	高瀬地区三道会発足
		11月	県教育委員会委嘱研究「保健学習」を公開発表
	41年	10月	学校保健優良校として県表彰
	44年	9月	NHK学校音楽コンクール県大会で優良校となる
		10月	こども郵便局が郵政大臣賞・大蔵大臣賞の両賞に輝く
	45年	7月	学校プール(25M)を新設
	47年	10月	自主研究「読書指導」を公開発表
	49年	11月	創立100周年記念式典を挙、トランペット鼓隊発足
		12月	理科教室補修整備
	50年	6月	高瀬地区教育基金発足
	51年	11月	家庭科室・保健室補修整備
	52年	4月	会議室整備、ランドピアノ購入
		10月	町教育委員会委嘱研究「学級会活動」を公開発表
			こども郵便局が大蔵大臣賞に輝く
	53年	4月	剣道スポーツ少年団が優良団体として全国表彰を受ける
		6月	村区住民の奉仕により、相撲場大改装
		9月	米飯給食開始、校内テレビ放映開始
		10月	児童会活動記録映画「さいま」を製作
		11月	6年学級新聞「負けん子」が県新聞展で特選
	54年	8月	非常用放送設備、火災報知機設置
		9月	山形県健康優良学校、中規模校の部優秀賞受賞
	55年	5月	地区住民、同窓会有志の奉仕により校地を整備し、「敬愛の庭」等ができる
	55年	7月	山形県健康優良学校、中規模校の部優秀賞受賞
	56年	6月	こども郵便局が郵政大臣賞受賞
		10月	3年連続、山形県健康優良学校、中規模校の部優秀賞受賞
		11月	山形県代表健康優良校として、朝日新聞社より表彰を受ける
	57年	6月	こども郵便局が、東北郵政局長表彰を受ける
	58年	4月	学校文集「さいま」が、編集創意賞、県最優秀賞を受賞
		6月	子ども郵便局が、郵政省貯金局長賞、県貯蓄推進委員会表彰を受ける
昭和	59年	4月	学校文集「さいま」が指導文集賞、県最優秀賞を受賞
		6月	こども郵便局が東北郵政局長賞を受ける
		8月	学校新聞「高瀬っ子」が全国新聞研究協議会長賞を受賞
	60年	3月	PTA新聞が、全国新聞コンクールで入選三席となる
		4月	学校文集「さいま」日本作文の会の編集創意賞を受賞
		11月	PTA新聞、県PTA連合会長賞を受賞
		12月	高瀬剣道スポーツ少年団が、県スポーツ少年団本部長賞を受賞

61年	6月	中国上海市嘉定区实验小学と交流が始まる
	10月	学校文集「さいま」県文集コンクールで最優秀賞を2年連続受賞
62年	6月	町教育委員会委嘱研究「進んで学習する子の育成」を公開発表 相撲場四本柱修理 こども郵便局が優良こども郵便局東北郵政局長賞を受賞
	9月	学校大規模補修工事（児童便所・北西校舎サッシ・西校舎廊下天井）
	10月	中国上海市嘉定区实验小学教員（教育長・校長・教頭国語教師・数学教師）来校
63年	5月	酒田市体育祭陸上競技大会で男子400MRリレー優勝
	6月	学校プール（ビニル・タイル）更新
	10月	本校教員、中国上海市嘉定区实验小学を交流訪問
平成元年	10月	こども郵便局が、郵政大臣賞受賞
	5月	こども郵便局が、郵政省貯金局長賞を受賞
	7月	学校文集「さいま」県文集コンクールで最優秀賞を2年連続受賞
2年	5月	こども郵便局が、郵政省貯金局長賞を受賞
	10月	町教育委員会委嘱研究「進んで学習する子の育成—理科の学習を通して—」（理科・生活科）を公開発表
	11月	山形県よい歯の学校優良校の表彰を受ける。
3年	9月	台風19号により、甚大な被害を受ける。校舎の屋根瓦全面張替え
	10月	こども郵便局が東北郵政局長賞を受賞
	11月	山形県よい歯の学校優良校の表彰を受ける
4年	7月	学校文集「さいま」が県文集コンクールで最優秀賞受賞
	9月	高瀬ミニバレースポーツ少年団が、ベにばな国体デモンストラーション大会に出場
	10月	マーチングバンド部が、遊佐小学校と合同でベにばな国体遊佐会場開始式に演奏出場
		こども郵便局が大蔵大臣並びに日本銀行総裁賞を受賞
		こども郵便局が郵政省貯金局長賞を受賞
5年	12月	酒田警察署長並びに町交通安全協会より交通安全優良学校表彰を受賞
	3月	山形県農業集落むらづくり作文・図画優秀校表彰を受賞
	10月	こども郵便局が郵政大臣より優良郵便局表彰を受賞
		山形県「よい歯の学校」優良校の表彰を受賞
	11月	山形県農業集落むらづくり作文・図画優秀校表彰を受賞
6年	10月	こども郵便局が、優良こども郵便局として郵政省貯金局長賞を受賞 町教育委員会委嘱研究「豊かな読みを育てる国語科学習指導」を公開発表
	11月	学校文集「さいま」が、高山樗牛賞を受賞
7年	5月	「高瀬地区三道会」を改組し「高瀬体育振興会」設立
		相撲大会、剣道大会が地区行事にかかわる
	7月	学校文集「さいま」、県学校文集コンクールで3年連続最優秀賞受賞
	9月	遊佐町国際理解教育推進員が派遣される
	10月	こども郵便局が東北郵政局長賞を受賞
		西校舎西の校地を駐車場として整備
8年	12月	職員トイレ増築、児童トイレ簡易水洗化する（男女各2）
	1月	山形県未来に伝える美しい山形づくり提言コンクールで最優秀賞受賞 全国青少年読書感想文コンクールで全国図書館協議会長賞（優良賞）受賞
	2月	学校新聞「高瀬っ子」が毎日新聞社全国小中学校・PTA新聞コンクールで奨励賞受賞
	4月	「美しき童の里」竣工式、親水公園完成
9年	5月	グランド暗渠排水工事完了
	10月	高瀬剣道スポーツ少年団が「社会体育優良団体」文部大臣賞受賞
		山形県よい歯の学校優良校の表彰を受賞
10年	4月	町教育委員会より研究委嘱を受ける
	8月	児童東女子トイレ全て簡易水洗化する
11年	2月	象潟沖地震により校舎に大きな被害を受ける
	7月	中庭のニワトリ小屋改築完成
	11月	遊佐町交通安全優良校表彰
12年	6月	相撲場改修工事 4本柱の取り換えと屋根の改修
	7月	剣道スポーツ少年団 全国剣道練成大会でブロック優勝（優秀賞）
	10月	遊佐町教育委員会委嘱公開研究発表会
		「生き生きと楽しく学ぶ高瀬っ子をめざして」 — 算数科を通して —
	3月	PTA広報「高瀬」創刊100号を達成

13年	6月	町国際理解教育授業研究会開催
		ロサンゼルス教育視察団来校
	9月	東京高瀬会50周年記念式典開催
	10月	学区内「子ども110番連絡所」新設置
14年	4月	学習指導補助員配置（吹浦小と兼務）
	5月	高瀬小改築に向けて「高瀬地区教育設備委員会」を設置
15年	4月	生涯学習モデル研究委託事業を受ける
		学習指導補助員配置（遊佐小と兼務）
	9月	第1回「高瀬小学校建築検討委員会」開催
	3月	校旗の寄贈を受ける（教育後援会より）
		校舎改築に伴う用地取得と造成工事を行う
16年	4月	学習指導補助員配置（遊佐小と兼務）
	9月	プール解体、新校舎基礎工事開始
	10月	校舎改築起工式において「蛸どんづき」を行う
		学校創立130周年記念式典を挙げる
		こども郵便局が優良こども郵便局東北郵政局長賞を8年連続受賞
17年	5月	菅里広場グラウンド・体育館を教科体育で使用
	6月	遊佐小及び吹浦小プールを借用しての水泳授業実施
	7月	文集「さいま」が県学校文集最優秀賞を4年連続受賞
	10月	こども郵便局が郵政公社総裁表彰を受ける
		山形県警察署長並びに県交通安全協会より交通安全優良学校表彰受賞
	12月	新校舎完成 備品移動作業の後、新校舎での普通授業開始
18年	5月	体育館起工式を行う
	7月	高瀬っ子を守る会発会式を行う
		文部科学省指定長期宿泊体験活動調査研究事業を行う
	12月	校舎・体育館完成竣工式、記念学芸会、紙飛行機大会を行う
19年	4月	遊佐町教育委員会より研究委嘱を受ける
		新旧校舎地区民見学会を行う
	7月	文部科学省指定長期宿泊体験活動調査研究事業をまとめる
20年	10月	遊佐町教育委員会委嘱公開研究発表会を行う。
		研究主題「授業力UPによる学ぶ力の育成」
	12月	プールが完成する。
21年	3月	「高瀬っ子を守る会」遊佐町防犯協会より表彰を受ける。
	6月	プールオープンセレモニーを行う。
	10月	学校創立135周年記念式典を挙げる。
22年	6月	相撲土俵場の横幕を新調する。
		「高瀬っ子を守る会」酒田地区防犯協会連合会及び酒田警察署長より表彰を受ける。
23年	11月	高瀬小学校竣工記念祝賀会
24年	10月	第51回山形県交通安全県民大会にて「交通安全優良学校」の表彰を受ける。
	10月	グラウンド北側の斜面に高瀬地区教育施設整備委員会の協力により、防草シートを張る。
26年	3月	相撲場改修工事 4本柱の取り換え（体育振興会が中心となり、高瀬地区教育施設整備委員会の協力ときらきら遊佐マイタウン事業を活用する。）

(2) 学区の概要

本学区は、庄内平野の北部に位置し、西に庄内砂丘を隔てて日本海に接し、北東から東にかけて鳥海山の裾野が雄大に広がり、北は、吹浦に接し、南は遊佐を経て庄内平野が広がっている。学区の北側を洗沢川、学区の南側を庄内高瀬川が流れており、それを取り巻くように田園地帯が豊かに広がっている。

学区は、明治22年、当山、北目、富岡の3ヶ村と直世の1部が併合し、高瀬村となり、その後、昭和29年の町村合併により遊佐町に合併された。地域は農業を中心とした16の地区が散在し、世帯数約710、人口はおよそ2800人である。

通学距離は、学区の西端の松山まで約4.1km、東端の東山および畑まで約3.8kmで、他の集落は2km以下である。

学区は、純農村地帯であるが、ほとんどの家が兼業であり、父親は町内や酒田市周辺の会社、工場で働いている。母親も定職を持っている人が8割を超え、子どもの世話を祖父母がするという家庭が多い。

学区民の教育に対する関心は高く、PTA活動はもとより、同窓会、教育後援会、体育振興会などの組織も充実しており、地域ぐるみで学校に協力してくれる。